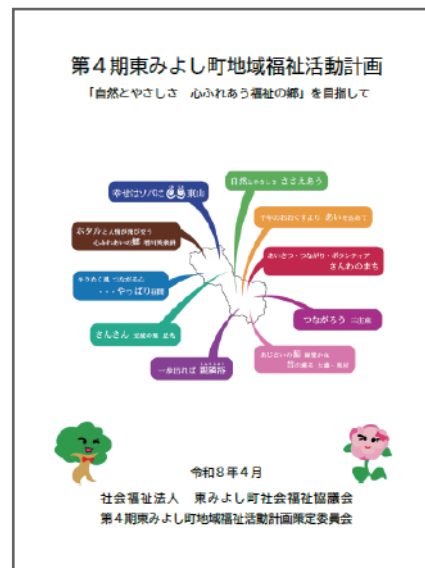




第1回策定委員会の様子



第4期地域福祉活動計画がスタートしました！

今年度から、「第4期東みよし町地域福祉活動計画」がスタートしました。

この計画は、地域の皆さんが安心して暮らし続けられるよう、住民・地域団体・民生委員・福祉事業所・社協などが力を合わせて取り組むための『地域の未来づくりの指針』です。

5年ごとに見直しを行い、第4期となるこの計画ですが、表紙は第1期のデザインを使っています。そこには、当時の策定委員の皆さんにより考えられたキャッチフレーズが書かれてあり、地区ごとの思いや願いが込められています。

今回の策定委員会でも、委員の皆さんからいただいた言葉から、第4期版キャッチフレーズを地区ごとに作成し掲載していますので、地域福祉活動計画と併せて是非ご覧ください。

～地域福祉活動計画ってなに？～

今回の活動計画は東みよし町を7地区に分けて、各地区の住民・ボランティア団体・民生委員・福祉事業所から策定委員を選出し、“5年間で感じた地域の変化”から導き出した地域課題をもとに、「5年後に目指す地域の姿」と、そこに向かっていくための「地域でできる取り組み」について、いただいたご意見をまとめてあります。

地域の自助力・互助力を高め、誰もが安心して暮らせる地域づくりを考えるきっかけとしてご活用ください。

～どこで見ることができるの？～

地域福祉活動計画は東みよし町社会福祉協議会のホームページで見ることができます。また、窓口でお渡しすることもできますので東みよし町社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせください。

東みよし町地域福祉活動計画は
こちらからご覧になれます！



第4期東みよし町地域福祉活動計画策定委員会に参加して

この度、策定委員会の委員長として参加することとなり、改めて地域のことを深く考える機会となりました。

二〇二四年の出生数は約六八万人で過去最少を記録し、私が生まれた一九四七年（約二六七万人）の四分の一にまで出生数が減少し「少子高齢化」や「限界集落」という言葉が現実味を帯びてきました。

こうした状況の中で第四期計画の策定が始まりました。それぞれの地区で地域福祉活動に関わる代表者の皆さんと、これまでの五年間を振り返るとともに、地域に混在する課題を探り、五年後に目指す地域の姿等について熱く語り合いました。

耕作放棄地や空き家の増加、担い手不足の問題等が話題に上がりましたが、それを憂いながらも、地域が崩壊しないように限られた人数で支え合っているという気概には感動しました。

こういった策定委員の皆さんの思いが集約され形となったのが「第四期東みよし町地域福祉活動計画」です。委員の皆様には計画策定に向けて数々のご意見等を頂きありがとうございました。

最後になりましたが、この活動計画の推進に向けて皆様のご理解と、ご協力をいただけると幸いです。

今回、第四期東みよし町地域福祉活動計画策定委員会に出席させていただきました。多くの皆さんと地域（地区）の課題に向き合い、今後五年間でその課題解決に知恵を出し合い、実行に向けての方向性が示された有意義な会議になりました。その上、副委員長役を頂き、あらためて地域福祉の大切さを再認識する機会になりました。

超高齢社会、少子化、空き家の増加など、町全域で共通する課題と、世帯の減少や買い物に苦労している人が増加する山間部と、地域の絆や、繋がりが弱まり、自治会加入世帯の減少、伝統行事の維持に悩む平坦部の違いも見受けられました。そんな中で出席者の興味を引いたのが、キャッチフレーズの作成方法でした。委員の皆さんから「地区をイメージする言葉」を出していただき、そこから、「AI」を活用してキャッチフレーズを複数作成し多数決により決定しました。この方法には時代の変化を感じました。

見つかった課題は沢山ありますが、この計画が少しずつ形になり、花を咲かせ実を結び、笑顔で暮らせる人が多く集まる町になれるよう、「私たちも頑張ろう」の想いを持った会合でした。

委員長 島 昌成

副委員長 川野 悦博

東みよし防災フェスティバル 2026

令和8年3月7日（土） 東みよし町社会福祉協議会を会場に『東みよし防災フェスティバル 2026』を開催しました。今年は29団体150名の関係者の皆様にご協力いただき、体験、展示、販売、相談など29箇所の多彩なブースが設けられ、372名の皆様にご来場いただき、防災について楽しみながら学ぶ貴重な機会となりました。

また、オープニングセレモニーでは「三加茂中学校青年太鼓」による力強い演奏を披露していただきました。

皆様のご協力とご参加を心より感謝申し上げますとともに、これからも地域の防災意識を高めるため、様々な活動を展開してまいります。



災害時に必要な手話体験



消防団車両・資機材展示



炊き出しブース



土のう積みゲーム

夏季の事業について

ボランティアスクール

開催日：令和8年7月22日（水）
場 所：東みよし町社会福祉協議会
対 象：中学生以上
参加費：無料

※現地集合となっていますが、移動が
困難な場合にはご相談ください。

年3回実施します。

基礎講座とボランティア体験の予定。
“学び”と“実践”を経験できます。
初心者大歓迎！

なつやすみ こども★さろん

開催日：令和8年7月下旬
場 所：三好地区の予定
対 象：小学校6年生まで
※未就学児童でも弟妹は参加オッケー。

準備物：飲み物
参加費：こども100円・おとな300円
※こどもだけの参加もオッケー！

地域のおとなたちと、
いろんなゲームで遊んで、作って、
美味しいごはんを食べよう！

お問合せ先：地域福祉課（82-6309）

2026 夜間の防災体験

日 時：令和8年7月24日（金）
受 付 開 始：17時30分～
イベント開始：18時00分～
場 所：東みよし町社会福祉協議会 館内
参加費：無料

【イベント内容】

涼しい部屋の中で、
いろんな防災体験をしてみませんか？

- ロープワーク体験
- 反射材の効果体験
- 手作りランタン体験
- 防災スリッパ de 避難体験
- 消防機材の展示・訓練映像の展示
- 徳島県安心安全アプリ（スマポリ）について ほか

主 催：東みよし町・東みよし町社会福祉協議会
協力団体：三好警察署・東みよし町防災士会・東みよし町消防団

【申し込み締切】

7月17日（金）
17:00 まで

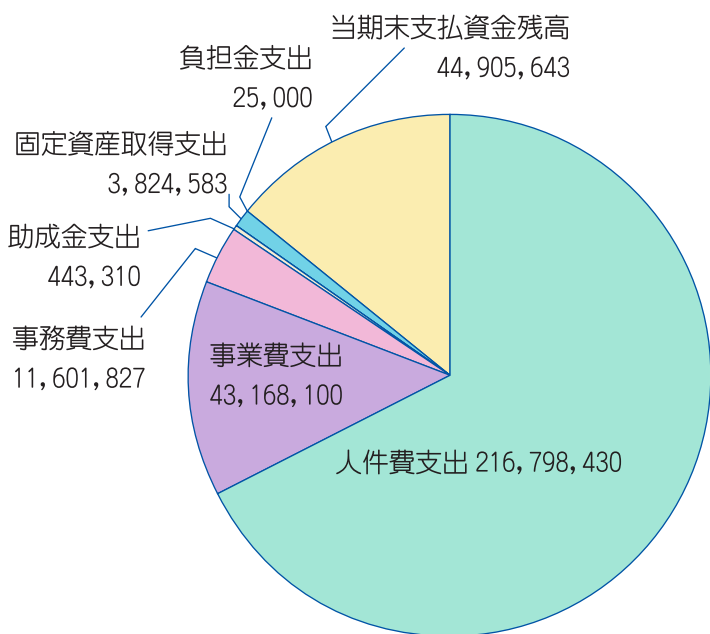
QRコードからも
お申し込みできます！



令和 7 年度収支決算

支出内訳

支出合計 320,766,893 円



収入内訳

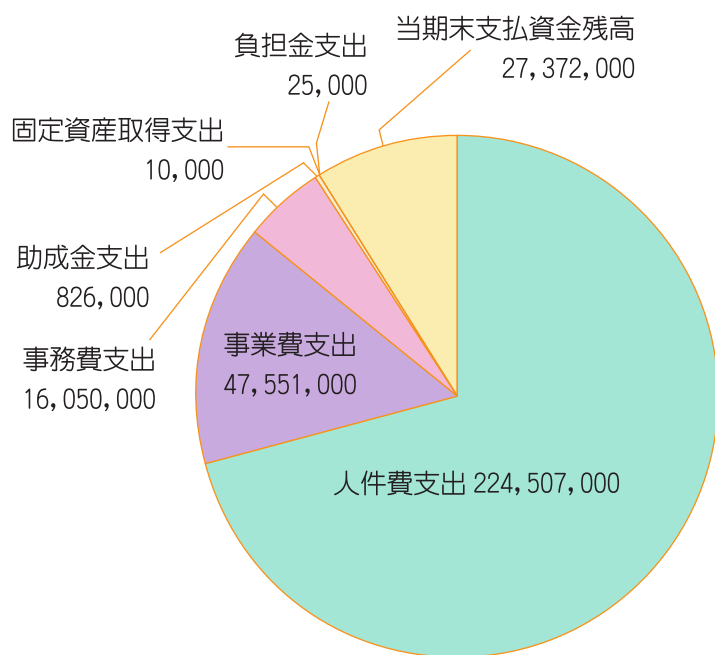
収入合計 320,766,893 円

科目	金額	科目	金額
会費収入	3,361,800	負担金収入	105,000
寄付金収入	3,168,867	介護保険事業収入	127,556,435
補助金収入	66,400,069	障害福祉サービス事業収入	1,721,610
助成金収入	5,119,237	その他収入	1,572,560
受託金収入	66,587,510	前期末支払資金残高	40,646,595
事業収入	4,527,210		

令和 8 年度収支予算

支出内訳

支出合計 316,341,000 円



収入内訳

収入合計 316,341,000 円

科目	金額	科目	金額
会費収入	3,424,000	負担金収入	40,000
寄付金収入	510,000	介護保険事業収入	139,500,000
補助金収入	69,648,000	障害福祉サービス事業収入	2,733,000
助成金収入	5,755,000	その他収入	422,000
受託金収入	62,758,000	前期末支払資金残高	26,393,000
事業収入	5,158,000		

地域を支える笑顔の輪、あなたも一緒に広げませんか？

社会福祉協議会 職員募集！

(未経験・ブランクのある方も大歓迎)

■ ホームヘルパー（パートタイマー）

時給 **1,350 円**～

処遇改善手当・賞与は別途支給

勤務時間：相談に応じます

(1日3～6件程度の訪問です)

必要資格：介護職員初任者研修(旧ヘルパー2級)以上、普通自動車免許

勤務地：東みよし町内

待遇：交通費支給、有給休暇、研修制度あり

■ ケアマネジャー（常勤準職員・契約社員）

月給 **202,000 円**～

各種手当・賞与は別途支給

勤務時間：8:30～17:15

休日：土日、祝祭日

必要資格：介護支援専門員

勤務地：東みよし町地域包括支援センター

応募：お気軽にお電話にてお問合せください
面接日時等の詳細をご案内します

東みよし町社会福祉協議会 ☎0883-82-6309 (受付：平日 8:30～17:15)